



としまより

vol.1

「となりて」は、“すぐ隣で困っている人を助ける”行動のきっかけづくりをめざして、パルシステム東京が支援する地域のくらしを支える活動を紹介していきます。今号で紹介するのは、「もう一度勉強をやり直したい」と願う人たちの学習の場、慈有塾。代表の高木さんと、子どもレポーター・ナナミさんの対話を通して、高木さんの「ひとりでも多く応援したい」という思いに迫ります。

1 「死にたい」って言われたら？

ナナミ クラスで、自然とひとりになっちゃう子がいて。静かな子で、ふだんはどのグループにも入ってない。私は席が近いから話したり、「みんなが話しかけてくれない」って相談されたりするけど……一回、その子が「死にたい」って思っちゃったらしくて。

高木 「死にたい」って言われるのは、いちばんむずかしいよね。私も慈有塾の生徒から言われたことがあります。そのときは、「私はあなたに死んでほしくない」って伝えました。「どうして？ 私が死んでも困らないでしょ？」って聞かれたけど、「困るの！」って。その生徒は数年後、私のことを助けてくれた。もしあのとき彼女が死んじゃってたら、今の私は本当に困っていたはず。理由は今すぐ思いつかなくてもいいから、「あなたが死んだら私が困るの！」って伝えられたら、それだけで何か変わるかもしれません。

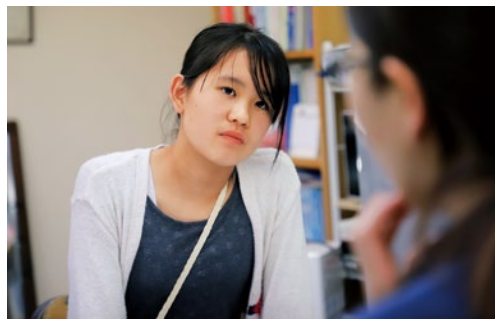


目の前の一人ひとりを応援する。

2 “困ってる人”は身近にいる？

ナナミ いじめられてはいないけど学校に来なくなっちゃう子とかは、どうしてそうなるのかな……。『何かしてあげたい』と思うけど、自分は学校に行かなくなった経験がないし、何をしたらいいのかわからない。

高木 たとえば、学校に毎日同じ服を着てきてからかわれてる子がいる。でも、もしかしたらその子は、おうちにお金がないから同じ服を着てるのかもしれないよね。給食を異様にたくさん食べる子だって、本当は朝も夜もごはんを食べてないのかも。まずはそうやって、**見えない“背景”を想像することかな。**そうすると、身近な人にしか気づけないいろんな SOS が見つかるはずですよ。



3 社会のあり方を変える前に

ナナミ 高木さんはおとなになって慈有塾を始めて、いろんな人を応援してて……どんなことをめざしているんですか？

高木 ひとり卒業してもまた次の生徒が来るし、「もっと根本的に社会のあり方を変えないと、何人応援してもきりが無い」っていう考えもあるだろうけど……私はこうして一人ひとりを応援していくことをむなしいとは思いません。大学に合格して喜ぶ生徒の顔を見るとうれしいし、なかにはその後ボランティアとして協力してくれる人もいますから。**活動を死ぬまでやめないこと、目の前の人をひとりでも多く応援すること。**地道なやり方ですが、それが私にできることだと思っています。

ナナミ お話を聞いてたら、知ったつもりになってた自分がちょっと恥ずかしくなった……。クラスに「困ってる人」がいらないかなとか、これから考えるようにしてみます！



慈有塾 代表理事

高木実有さん

組合員の子どもレポーター

小学6年生

ナナミさん

パルシステム東京は“教育格差”を止めるための活動を支援しています

パルシステム東京 松長

貧困と教育格差は連鎖してしまいます。ある人が「高卒」の資格をもたないことで不安定な雇用形態・収入に留まると、その人の子どもは貧困家庭で育ち、十分な教育を受けられずやはり就職に苦労する……ということが続きます。この連鎖をなくすために、「慈有塾」のような、貧困などさまざまな事情を抱える人でも十分に学習できる環境が求められているんです。



パルシステム東京 市民活動助成基金

パルシステム東京では、誰もが安心して暮らしていける社会をめざす市民活動に対して、さまざまな形で支援を行っています。「慈有塾」には2017年度から支援を開始し、助成金のほか、受講生の交流会会場として施設の貸し出しをしています。

一般社団法人 慈有塾

2014年設立の無料塾。主に高等学校卒業程度認定試験（高認）・大学入学試験合格を目標として、教材費や授業費などが無料の学習支援と、人生の“セカンドキャリア”をいっしょに考える場を提供している。



パルシステム東京の 施設活用紹介

パルシステム東京では、配送センターの会議室や里山などの施設を活用して、課題解決のお手伝いをしています。



学習塾に！



自由塾

【施設】大田センター【活動内容】NPO法人ユースコミュニティによる、学習機会が得られない小中学生を対象とした学習塾。週1回開催。

学 習

NPO法人 ユースコミュニティ

【施設】大田センター

2014
年～



賛助会員募集中！あなたも子どもたちを支えることができます！

さまざまな理由で学習塾や家庭教師に頼れない小・中学生を対象に無料で学習支援を行う団体。大田区内4か所で開講し、大田センターの会議室はそのなかのひとつ。毎週月曜日夜7～9時。10～80代のボランティア講師が子どもたちの勉強をサポートしています。

お預かりデイ

NPO法人 えがおさんさん

【施設】本部施設

2013
年～



子どもたちの“えがお”のためには、周りの“えがお”が必要です！
ご興味のある方は是非ご連絡ください！

さまざまな障がいのある子どもたちの生活をサポートするために誕生した団体。看護師、介護士のスタッフにより医療的ケアのある子どもにも対応できるのが大きな特徴です。看護大学の学生や卒業生がボランティアで参加し、にぎやかに活動しています。

高齢者サロン

練馬「パルの家」

【施設】練馬センター

2018
年～



多数の組合員が活躍中！あなたも自分の得意なことを活かしてみませんか？

練馬区がすすめる「練馬区食のほっとサロン事業」の登録団体。2018年5月から活動をスタートし、行政と連携しながら取り組みを続けています。練馬センターの会議室を活用し、地域の組合員が担い手となって、高齢者の居場所づくりを行っています。

自 立 支 援

認定NPO法人自立生活サポートセンター もやい



2017
年～

【施設】いなぎ
めぐみの里山

いつも楽しく参加させていただいております。里山で会ったら、お気軽にお声がけください！

経済的に厳しく、人とのつながりにおいて孤立している人々の、くらしの基盤づくりを支援している団体。ひきこもりがちな当事者に、いなぎめぐみの里山での共同作業を通じて、コミュニケーションの機会を提供し社会性を高めるといった自立支援を行っています。月に1回、里山の作業を手伝う活動をしています。

経験・思い出づくり

NPO法人 キッズドア



2018
年～

【施設】いなぎ
めぐみの里山

子どもたちの話し相手・遊び相手になってくださる方大募集中です！

「親の収入格差が子どもの教育格差であってはならない、すべての子どもが夢と希望を持てる社会へ」ということを使命に掲げ、子どもを対象とした学習支援を行う団体。家庭では夏休みに遊びに連れて行ってもらえない子どもたちに、「夏休みの思い出づくり」として里山で過ごしました。

人々のくらしを支える

さまざまな活動を応援しています。

「自分も活動に参加してみたい」「何ができるかはわからないけど、力になりたい」という活動があれば、まずは私たちにお問い合わせください。

生活協同組合パルシステム東京 組織部 地域支援課

paltokyo-chiiki@pal.or.jp

http://www.palsystem-tokyo.coop/ 〒169-8526 新宿区大久保2-2-6 ラクアス東新宿



パルシステム東京の組合員活動紹介

委員会活動

楽しい！役に立つ！
社会のことを考える！
いろんな企画で組合員が活動しています！



委員会とは、パルシステム東京を利用している組合員が集まり、自主的に活動する場です。地域やテーマごとにさまざまな委員会が企画を主催していて、仲間づくりや情報交換はもちろん、新しいチャレンジの場にもなっています。